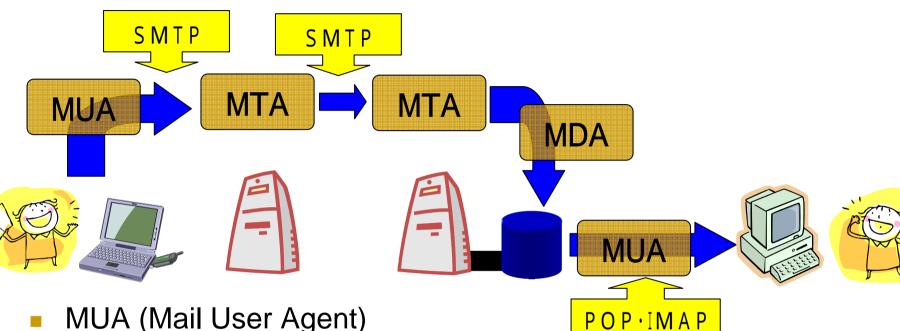
インターネット工学(8)

九州産業大学 情報科学部 下川俊彦

電子メール(1)

電子メールシステムの概略



- - 利用者がメールの読み書きをするプログラム
- MTA (Mail Transfer Agent)
 - サーバ間でメールの配送をするプログラム
- MDA (Mail delivery Agent)
 - サーバ上で、利用者のメールボックスにメールを配信するプログラム

MUA (Mail User Agent)

- 利用者がメールの読み書きをするプログラム
- メーラと呼ばれることも多い
- 例:
 - Thunderbird
 - Outlook Express
 - Becky!
 - Wanderlust
 - Active! Mail

MTA (Mail Transfer Agent)

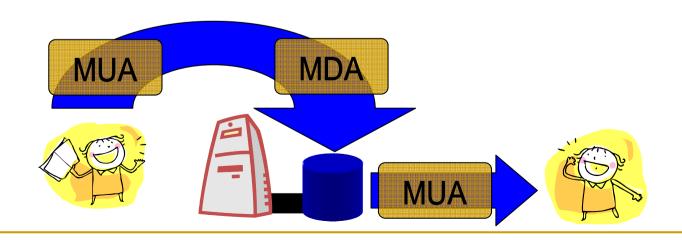
- サーバ間でメールの配送をするプログラム
- 利用者からは、送信用メールサーバ (SMTP サーバ)として見えることが多い
- 例:
 - sendmail
 - postfix
 - qmail

MDA (Mail Delivery Agent)

- サーバ上で、利用者のメールボックスにメールを 配信するプログラム
- 利用者からは直接は見えないことが多い
- 例:
 - mail.local
 - procmail

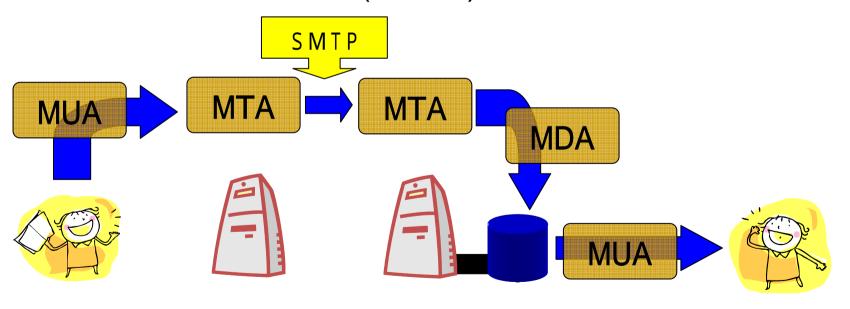
なぜ、こんなに複雑なのか?

- 元々は UNIX 上のメールシステムがベース
 - □ 全ての利用者は、同一の UNIX マシンにログインしてメールを利用
 - □ 送信:
 - 同一マシン上の相手のメールボックスにメールを書き込む
 - □ 受信
 - 自分のメールボックス(ファイル)を読み出す
 - □ 厳密に言うと MUA,MDA の区別は曖昧だった



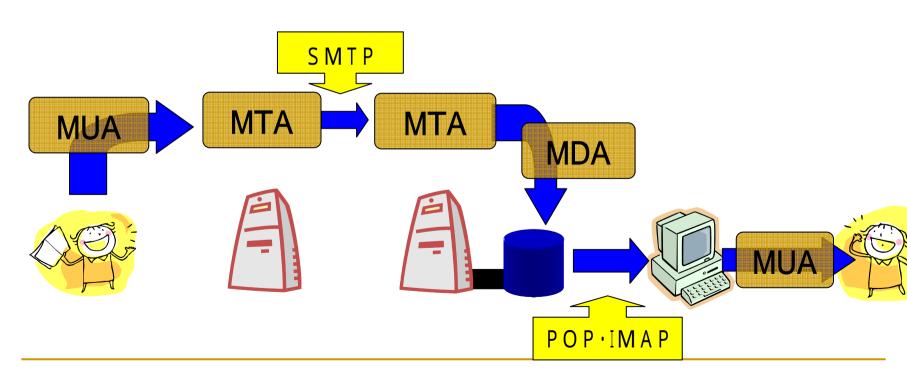
UNIX システム間でのメールの配送

- 同一システム内での配送とは、別のエージェントの導入MTA の起源
- メール配送プロトコル(SMTP)の開発



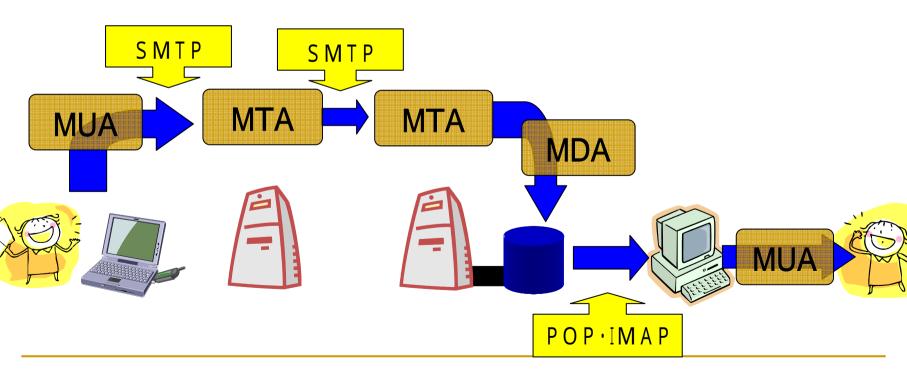
自分のマシンでメールを読みたい

メールサーバから自分のマシンへメールを受信 するためのプロトコル(POP、IMAP)の開発



当然、メールの送信も自分のマシンで

メールサーバへの送信には、既存の SMTP を 利用



なぜ、直接相手のマシンに配送しない のか?

- 相手のマシンは、常に起動しているのか?
- 起動していなければ、再送する必要
- 送信先が増えると、再送管理も増大



- 再送管理や着信処理はサーバに任せる
- ■メールサーバ宛に配送

電子メールの配送

メールアドレスの構造

- ユーザ名@ドメイン名
 - ユーザ名: ドメイン上のユーザ名
 - □ ドメイン名: インターネット上のドメイン名
- 例:example@smkwlab.net
 - smkwlab.net というドメイン上の example というユーザのメールアドレス

電子メールのメッセージの構造

- ヘッダとボディに分かれている
 - □ 空白行が境界
- メールヘッダ
 - □ 制御情報
 - 宛先
 - 発信元
 - 発信日付
 - 配信経路
 - etc.
- メールボディ
 - □ 本文

メールヘッダの例

Received: from mvg.kyusan-u.ac.jp (mvg.kyusan-u.ac.jp [133.17.5.20]) by smtp.is.kyusan-u.ac.jp (Postfix) with SMTP id DBEBE376491 for <toshi@is.kyusan-u.ac.jp>; Fri, 18 Nov 2005 11:00:43 +0900 (JST) · · · 中略· · ·

Received: by 10.54.157.4 with HTTP; Thu, 17 Nov 2005 18:00:41 -0800 (PST)

To: toshi@is.kyusan-u.ac.jp

Subject: test mail from tenbin.org

From: Toshihiko SHIMOKAWA / 下川俊彦 <toshi@tenbin.org>

Message-ID: <cd22df770511171800g7ae99df6w60a8ed1707f86cc5@tenbin.org>

Date: Fri, 18 Nov 2005 11:00:41 +0900

MIME-Version: 1.0

Content-Type: text/plain; charset=ISO-2022-JP

Content-Transfer-Encoding: 7bit

Content-Disposition: inline

メールボディの例

こんにちは。

これはテストのメイルです。

__

しもかわとしひこ

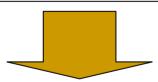
example@smkwlab.net への メールの配送

- ₁ smkwlab.net ドメインのメールサーバへ配送
- 2. メールサーバ上で、example ユーザのメールボックス(メールスプール)へ配送

smkawlab.net ドメインのメールサーバはどこ?

■ DNS を用いて smkwlab.net ドメインの MX レコードを検索

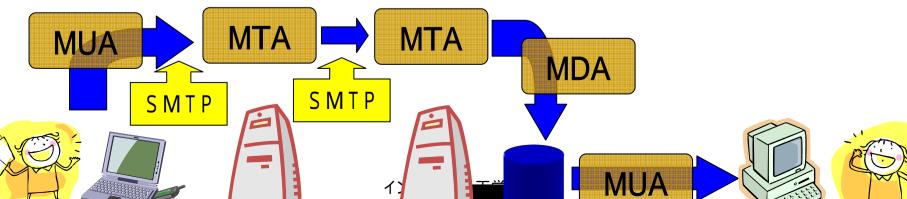
```
% host t mx smkwlab.net.
smkwlab.net mail is handled (pri=10) by mx.smkwlab.net
% host t a mx.smkwlab.net.
mx.smkwlab.net has address 133.69.133.17
```



- メールサーバのFQDN は mx.swlab.net.
- mx.swlab.net. の IP アドレスは 133.69.133.17

SMTP: overview

- Simple Mail Transfer Protocol
 - RFC821,974,1869, STD10RFC2821 (Proposed Standard)
- メール配信のためのプロトコル
- テキストベースのプロトコル
 - □ telnet コマンドを使って挙動をみることが可能



telnet

- 本来は遠隔ログイン用のコマンド
- 任意のノード(IPアドレス)の任意のポートと TCP接続可能

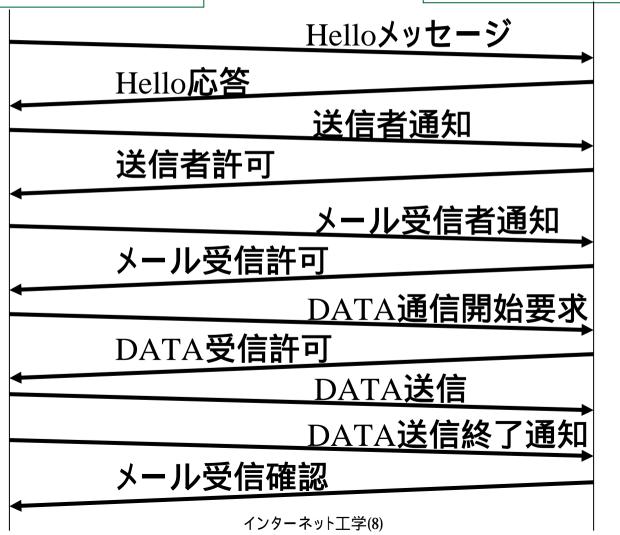


- テキストベースのプロトコルの挙動の試験に利用可能
- UNIX のものを使う方が良い
 - □ spirit.ip.kyusan-u.ac.jp で試すのがお勧め

SMTP: protocol

送信SMTPサーバ

受信SMTPサーバ



SMTP: example

```
% telnet mx.smkwlab.net. smtp
Trying 133.69.133.17...
Connected to mx.smkwlab.net.
Escape character is '^]'.
220 mx.smkwlab.net ESMTP Postfix
HELO mx.smkwlab.net
250 mx.smkwlab.net
MAIL FROM: toshi@is.kyusan-u.ac.jp
250 Ok
RCPT TO: toshi@smkwlab.net
250 Ok
DATA
354 End data with <CR><LF>.<CR><LF>
Hello. This is test.
250 Ok: queued as 9FC751BFE9
QUIT
221 Bye
Connection closed by foreign host.
                              インターネット工学(8)
```

Received ヘッダ

matsukadai.qgpop.net. から、
hawks.qgpop.net. を経由して、
example@smkwlab.net 宛に送信したメイル

```
Received: from hawks.qgpop.net (hawks.qgpop.net [133.69.130.4]) by mx.smkwlab.net (Postfix) with ESMTP id 817C71BFE9 for <example@smkwlab.net>; Mon, 21 Jun 2004 03:15:20 +0900 (JST) Received: from matsukadai.qgpop.net (matsukadai.qgpop.net [133.69.154.7]) by hawks.qgpop.net (8.12.8/8.11.6) with SMTP id i5LIEuFu004395 for example@smkwlab.net; Mon, 21 Jun 2004 03:15:13 +0900 (JST) (envelope-from toshi@qgpop.net)

Date: Mon, 21 Jun 2004 03:14:56 +0900 (JST)
```

From: Toshihiko SHIMOKAWA <toshi@qqpop.net>

Message-Id: <200406211815.i5LIEuFu004395@hawks.qgpop.net>

To: undisclosed-recipients:;

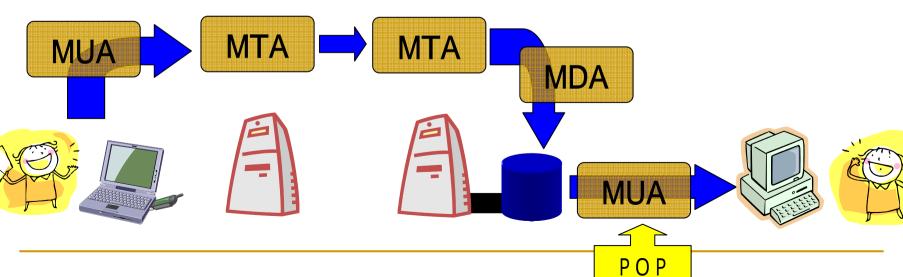
電子メールの受信

電子メールの受信

- 昔は、ユーザはメールサーバ上でメールを読んでいた
- メールサーバ上のメールボックス(メールスプール)を読み出すだけなので単純
 - □ 単なるファイルの読み書きだけで Ok
- ユーザが、メールサーバにログインしなくなって、 状況が変わった
- POP, IMAP の開発

POP: overview

- Post Office Protocol
 - □ RFC1939, STD53 (POP Version 3)
- メールサーバ上のメールを取り出すプロトコル
- テキストベースのプロトコル



27

POP3: protocol

POP3サーバー POP3クライアント POP開始要求 POP開始応答 ユーザ通知 ユーザ確認、パスワード要求 <u>パ</u>スワード通知 ユーザ許可 **DATA**受信開始要求 メール数リスト通知 DATA送信要求 メール送信 <u>メール受</u>信終了通知 POPサービス終

インターネット工学(8)

POP3: example

```
% telnet almond.nuts.com 110
Trying 172.16.12.1 ...
Connected to almond.nuts.com.
Escape character is '^]'.
+OK almond POP3 Server Process 3.3(1) at Mon 15-May-95
user hunt
+OK User name (hunt) ok. Password, please
pass Watts?Watt?
+OK 2 messages in folder NEWMAIL (V3.3 rev BO4)
stat
+0K 3 459
retr 1
+0K 146 octets
   (mail data)
del 1
+OK message # 1 deleted
qui t
+OK POP3 almond Server exiting (0 NEWMAIL messages left)
connection closed by foreign host.
```

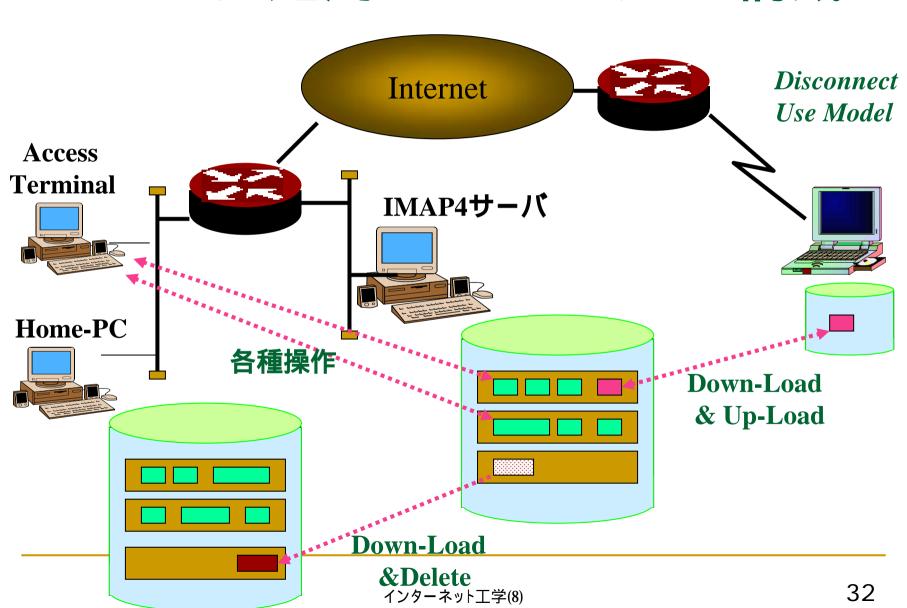
IMAP

- Internet Message Access Protocol
 - RFC3501 (Version 4 rev.1, Proposed Standard)
- サーバ上にユーザフォルダを持つことが可能
- メールの部分的取りだし(添付ファイルなど)
- グループでの共有メールフォルダを定義可能
- メールサーバ上でのメールの検索が可能
 - •アクセスするホストが変わるような環境
 - ・メールをグループで共有したい場合

IMAP Operation Model

- Off-Line Model
 - サーバアクセスを行いメールをダウンロード(POP3と 類似)
- On-Line Model
 - □ リモートファイルシステム として管理(NFSに類似)
- Disconnect Use Model
 - □ Off-LineとOn-Lineの混合

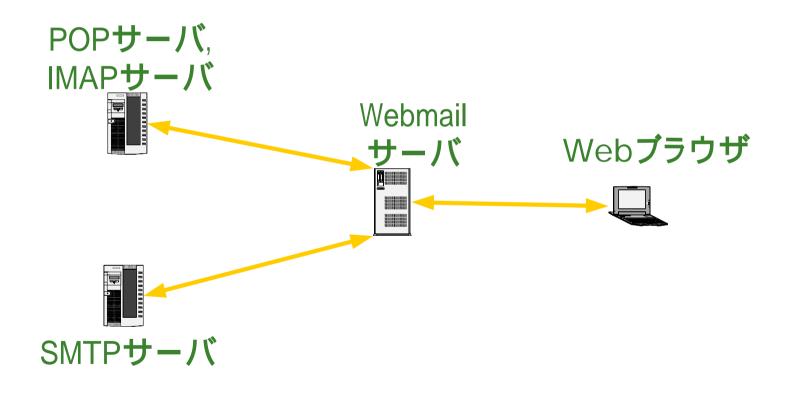
IMAP4が適用されたシステム構成



Webmail

- Webブラウザにて電子メールサーバのメールを見るためのシステム
- 第3者のPCでも簡単&比較的安心して利用可能
 - □ 個人情報がPCに保存されない
 - メールデータ、ユーザ名、パスワード
 - □ ただし、完全には情報漏えい防止を保証していない
 - Webブラウザの履歴やキャッシュ(Cache)

Webmailの概要



まとめ:電子メール

- 電子メールシステムの概要
 - MUA, MTA, MDA
- 電子メールで利用されるプロトコル
 - □ SMTP, POP3, IMAP4